



TBR POWER UP MUFFLER 取扱説明書

(スリップオンタイプ)(JMC A認定)

商品番号 : 04-02-2801

適応車種 : XR250モタード

車両型式 : MD30

- ・この度は、TAKEGAWA 商品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。
- ・取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

ご使用前に必ずお読み下さい

このマフラーはXR250モタード専用です。XR250BAJAには取り付け出来ません。

取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、当社は賠償の責を一切負いかねます。

この製品を取り付け使用し、当社製品以外の部品に不具合が発生しても当社製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。

商品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。

他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。

当製品は、上記適応車種の車両専用品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意ください。

アルミサイレンサーはアルミの光沢を生かすため、パフがけ後の表面処理は行っておりません。光沢を維持するためには定期的なお手入れ(磨き)が必要です。

JMC Aカードに明記している規定値は、エンジンがノーマルの状態での規定値です。エンジンパーツを交換及び改造している車両は、JMC A認定外になります。また、マフラーを分解、加工、改造した場合もJMC A認定外になります。



注意

下記内容を無視した取扱をすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- ・一般公道では、法的速度を守り違法運転を心掛けて下さい。
(法定速度を越える速度で走行した場合、運転者は道路交通法、速度超過違反で罰せられます。)
- ・作業等を行う際は、必ず冷間時(エンジンおよびマフラーが冷えている時)に行ってください。(火傷の原因となります。)
- ・作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。(部品の破損、ケガの原因となります。)
- ・規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。(ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。)
- ・製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。(ケガの原因となります。)
- ・マフラーを水洗いする場合は、必ず冷間時(マフラーが冷えている時)に行ってください。(マフラーのヒビ割れの原因となります。)
- ・車両を駐停車する場合は、歩行者、走行車両等がマフラー等に接触しない場所に止めるよう心掛けて下さい。
- ・走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みがないかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。
(部品の脱落の原因となります。)
- ・ガスケット、パッキン類は、必ず新品部品を使用して下さい。また、再使用する部品については、よく点検し摩耗や損傷がある場合は、必ず新品部品と交換して下さい。



警告

下記内容を無視した取扱をすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- ・エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行ってください。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。
(一酸化炭素中毒になる恐れがあります。)
- ・エンジン回転中は、マフラー出口を絶対にのぞかないで下さい。(一酸化炭素中毒、失明等の恐れがあります。)
- ・走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。(事故につながる恐れがあります。)
- ・走行前に必ずバンク角のチェックを行い、そのバンク角以上に車体をバンクさせない様な走行を心掛けて下さい。
(転倒につながる恐れがあります。)
- ・エンジン回転中や、エンジン停止後しばらくの間は、エンジン及びマフラーは高温になっています。近くにガソリン等の危険物や燃えやすい物を絶対に置かないで下さい。(火災につながる恐れがあります。)
- ・製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、廃棄処分して下さい。(幼児がかぶったりすると、窒息の恐れがあります。)
- ・作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)
- ・点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。
(不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)
- ・点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。
(そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。)

性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で商品および価格は予告無く変更されます。あらかじめご了承下さい。

クレームについては、商品の材料および加工に欠陥があると認められた商品に対しては、商品お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。但し、正しい取り付け、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。

この取扱説明書は、本商品を破棄されるまで保管下さいますようお願い致します。

~ 特 徴 ~

XR250モタード用のストリート、スリップオンマフラーです。

武川オリジナルエキゾーストパイプに、アメリカ Two Brothers Racing (TBR) 社製のアルミオーバルサイレンサーを組み合わせ、スリップオン(オリジナルマフラーのサイレンサー部を交換出来る)タイプのマフラーです。

サイレンサーはアルミバフ仕上げ、パイプ部は耐食性に優れたSUS304を使用しています。

~ 商 品 内 容 ~



番号	部 品 名	個数
1	サイレンサーCOMP.	1
2	パイプCOMP.	1
3	リストラクター	1
4	ジョイントスプリング	2
5	ソケットキャップスクリュー 8×35	1
TOOL	Lレンチ 6mm	1

~ 取 り 付 け 要 領 ~

- 商品内容を確認します。
- 水平な場所で車両をしっかりと安定させます。
- サイドカバーの2本ボルト及びシートのボルト1本を外し、サイドカバーを取り外します。
△注意: エンジン及びマフラーが冷えていること。



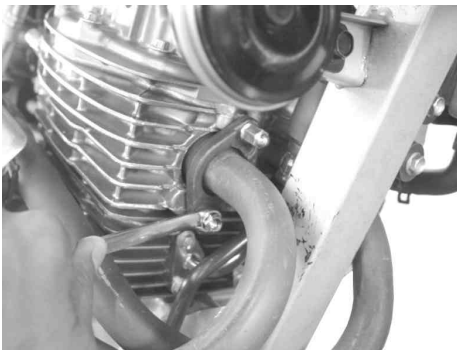
- マフラー取り付けボルトフロントを取り外します。



- バンド締め付けボルトを取り外します。

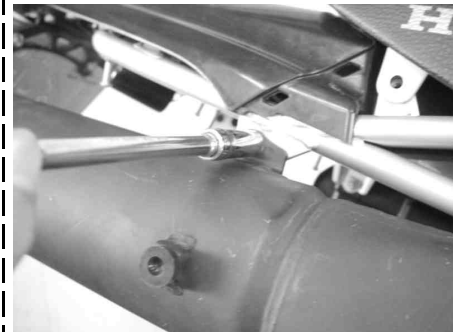


- エキゾーストパイプジョイントナットを緩めます。



マフラーの取り付け

- マフラー取り付けボルトリヤーを取り外し、オリジナルのマフラーを取り外します。

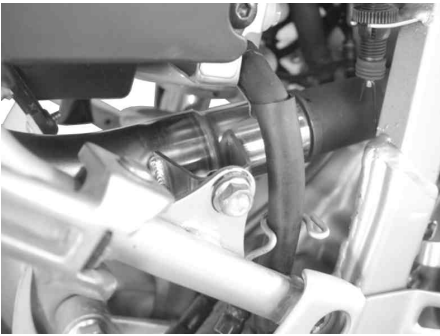


- エキゾーストパイプ差込部に耐熱シール材等を塗ります。

- ・スリーボンド 1207B 相当品
- ・ロックタイト 5699 相当品



9. キット内のパイプCOMP をエキゾーストパイプに差込み、マフラー取り付けボルトフロントを取り付け仮締めします。



10. マフラーパイプCOMP に、キット内のリストラクターを写真の方向に取り付け、サイレンサーCOMP 差込部に耐熱シール材等を塗り、サイレンサーCOMP をパイプCOMP に差込ます。

- ・スリーボンド 1207B 相当品
- ・ロックタイト 5699 相当品



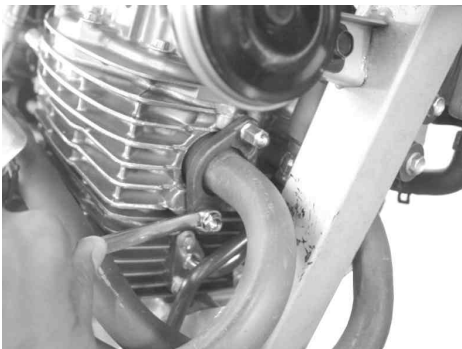
11. サイレンサーCOMP のステー部にキット内のソケットキャップスクリューを用いてフレームに取り付け、仮締めします。



12. 緩めたエキゾーストパイプジョイントナットを規定トルクまで均等に締め付けます。

⚠注意：必ず規定トルクを守ること。

$$T = 10 \text{ N} \cdot \text{m} (1.0 \text{ kgf} \cdot \text{m})$$



13. サイレンサーを取り付けたソケットキャップスクリューを規定トルクまで締め付けます。

⚠注意：必ず規定トルクを守ること。

$$T = 25 \text{ N} \cdot \text{m} (2.5 \text{ kgf} \cdot \text{m})$$



14. マフラー取り付けボルトフロントを規定トルクまで締め付けます。

⚠注意：必ず規定トルクを守ること。

$$T = 33 \text{ N} \cdot \text{m} (3.3 \text{ kgf} \cdot \text{m})$$



15. キット内のジョイントスプリングをサイレンサーCOMP とパイプCOMP のスプリングフック部にスプリングフック等の工具を用いて取り付けます。



16. サイレンサー部のJ M C Aプレートに保護フィルムが貼ってあるので、そのフィルムを剥がします。

17. サイレンサー部パイプ部に付着した汚れをふき取ります。

18. サイドカバーを取り外しと逆手順で取り付けます。

19. 換気良い場所でエンジンを始動させ、排気漏れが無いか確認します。

⚠警告：必ず換気の良い場所で行うこと。

20. もう一度各ボルトを規定トルクまで増締めします。

⚠注意：必ず規定トルクを守ること。

製造、販売 **SPECIAL PARTS TAKEGAWA**

〒584-0069

大阪府富田林市錦織東三丁目5番16号

TEL 0721-25-1357

FAX 0721-24-5059

URL <http://www.takegawa.co.jp>

提携

松本エンジニアリング

TEL 06-6784-4120